

#新しい安城のリーダーを!! -「夢」の種まき- 党派を超えて、市民の皆さんとワンチーム安城を創ります!!



詳しくはこちら
三星もとひと



〈無所属〉

三星もとひと

みつ ぼし 三星もとひと

女性が活躍する社会を推進します

★★★三星もとひとプロフィール

昭和35年3月13日生 ものすごく元気な62歳(ランニング大好き)
桜井中学校、西尾高校、愛知大学法経学部卒業
昭和57年 安城市役所 入庁 平成2年 安城市消防団(桜井分団)
平成15年 桜井中学校PTA会長 平成28年 市民生活部長
平成31年 安城市副市長

1 まちづくり -ワクワクする楽しいまち-

- 三河安城駅周辺の公共空間整備と交通アクセスの強化
民間アリーナ建設に伴う街のリニューアル/三河安城と桜井・新安城を結ぶ環状交通体系を構築/シーホース三河とホームアリーナへの支援
- 大規模商業施設(ザ・モール跡地)を活用したまちづくり
- 名鉄新安城駅周辺の再開発
鉄道高架化・駅一帯の再開発(駅前広場の改修、街区の再整備)等
- 名鉄西尾線高架化(複線化)と総合運動公園駅の新設

3 産業・経済 -力強く活力に満ちたまち-

- 工業用地の確保、企業誘致による幅広い産業構造と雇用の創出
- 農業の競争力強化と革新的スマート農業への支援
- 暮らしを支えるお買い物ポイント還元事業
物価高騰対策としてキャッシュレス決済事業を提供
- デンパークの観光資源化
入園無料化と民間活用による大胆な改革等

5 防災・防犯・交通安全 -安心して住みよいまち-

- 強い災害体制
- 特殊詐欺対策/街頭防犯カメラ・防犯灯の設置増設等
- 交通安全対策の強化

2 子育て・教育 -夢と希望のもてるまち-

- 給食費無償化の推進
- 低年齢児保育無償化の推進
- 18歳までの医療費無償化

4 健康・福祉 -元気で明るく優しいまち-

- 児童手当の拡充、小中学校体育館へのエアコン設置
- 特養、小規模多機能型施設の増設等
- 新たな高齢者向け市民保養事業の創設等
- 子ども・障がい・高齢・生活困窮等を包括して支援する体制整備

6 スマートシティ構想 -賢く、より便利なまち-

- 全国のトップランナーを目指す未来都市(スマートシティ)の整備・推進
- カーボンニュートラルへの対応

三星もとひと候補を推せんします!

- 連合愛知
- 新政あいち
- 公明党愛知県本部
- 自民党愛知県連

新しい風を!

子育て日本一の安城に!

重点政策 安城市版 子育て5つの無料化

※今年4月からすぐに実施。

- 1 給食費の無料化 (幼稚園・保育園・こども園・小中学校)
- 2 保育料の無料化 (3~5歳児だけでなく、0~2歳児も!)
- 3 18歳まで医療費無料化 (入院費だけでなく、通院費も!)
- 4 0歳児おむつ無料化 (おむつ定期便、赤ちゃん見守り)
- 5 子どもの公共施設入場料とあんくるバスの無料化 (デンパーク、マーメイドパレス、プラネタリアム、歴史博物館 など)

※総事業費 約15億円 財源:安城市は毎年、実質収支が約40~45億円の黒字であり、十分確保できます。

保育の質とサービスの拡充

- 待機児童ゼロ、育休退園の解消、特別保育の拡充、兄弟姉妹同一園入所
- 保育の安全と質の確保(カメラ、ICT技術の導入、保育士の増員)
- 保育士の賃金や職場環境・処遇の改善
- 児童クラブ・民間学童保育の支援拡充 (待機児童の解消、長期休業中のお弁当給食サービス)



教育の負担軽減! 多様な教育!

- 小中高校進学時の入学お祝い金の支給(就学支援金の新設)
- 少人数学級の拡大(小中学校全学年での実施) ●基礎学力の向上、キャリア教育、プログラミング教育の推進
- 就学援助の拡充 ●放課後や土日などの学習支援の強化 ●市独自の給付型奨学金制度の拡充
- いじめや不登校など子どもを徹底的に守る(多様な学びの場への支援、スクールソーシャルワーカーの拡充、相談体制の強化)
- 正しいエビデンスの下、マスク、黙食の緩和など学校生活の正常化
- オーガニック給食の推進など安全でおいしい給食(地産地消や無農薬野菜の拡充)
- 小中学校のトイレに生理用品を常備 ●小中学校体育館へのエアコンの設置の検討
- PTA・子供会・ソフトボール・フットベースボールのあり方の再検討・再構築
- 子どもの貧困、ヤングケアラー、子ども食堂への支援強化
- 屋内型公園(キッズスペース)など子どもや子育てママたちの遊び場、居場所、出会いの場づくり
- 子どもの健全な居場所、活躍の場づくり
- 子育てパパ・ママさん、子育て関係者の意見を聞く「子ども・子育て応援会議」の新設
- 結婚、妊娠、出産から子育て期までの切れ目ない包括的なワンストップ支援の拡充



YouTube Instagram Facebook 永田あつし その他の公約はHP▶

すべての人が安心して暮らせる安城に

- すべての高齢者が自宅や地域で安心して生活できる体制を(外出・移動・買い物支援、見守り・安否確認、健康づくり、生きがいづくり事業、スマホ教室)
- あんくるバスの充実 (路線の再検討、バスの増便、不便地域への対応など)
- 市民に対する市独自の物価高騰対策、生活支援
- 市内企業に対する物価高・原材料費高への支援、カーボンニュートラル取組への支援
- プレミアム商品券の継続実施

市役所にも新しい風を

- 女性副市長の登用
- 見て見ぬふりをしない市役所や社会に
- 無駄な公共事業の中止・見直し (総事業費約80億円の公共事業の中止・見直し)

未来へ積極投資

- 三河安城 副都心構想
・市街化区域を拡大し、居住や都市機能を集約した高度で質の高いまちづくり
- JR三河安城駅の在来線南口と新幹線北口を一体的に再開発。
- オフィス・商業施設、ホテル・マンション、大学・専門学校などを誘致し、「活気ある街」を創造
- 2大民間プロジェクト(ザ・モール跡地の大規模商業施設、シーホース三河新アリーナ)と連携・運動した未来づくり

シーホース三河と「共に頂点へ!」

- プロバスケットボールチーム「シーホース三河」のホームタウンと「新アリーナ建設」を活かしたまちづくり
- ・新アリーナ建設への積極的支援と公共空間・都市機能・地元商業機能を付加
- ・全市民をあげて応援したくなる気運の醸成、子どもの無料観戦事業
- ・三河安城駅一帯と新アリーナを連携した一日中楽しめる「ボールパーク構想」
- ・音楽、ダンス、ストリートコート(バスケット、スケートボードなど)、マルシェやイベントなどが行える「楽しくワクワクする」空間の創出
- ・世界規模、全国規模の大会やイベント、興業の誘致
- ・三河安城駅周辺のまちづくりの起爆剤

ふるさと納税を積極活用した「人」「まち」「夢」づくり

- 減収額約6億円の解消、収支プラスへの転換(自主財源の確保)
- 知恵や工夫を凝らした返礼品による地域経済活性化
- クラウドファンディング型ふるさと納税の強化 (市民活動・NPO支援、社会問題・市民要望解決、起業・新製品開発支援)

永田あつし 略歴

古井町在住。/安祥中~安城東高校卒業後、(株)デンソー社員~衆議院議員秘書を経て、28歳で安城市議会議員に初当選。(以後、6期24年連続当選)
元 安城南部小PTA会長 / 現 安城リトルリーグ野球協会 会長



永田あつし 52歳

安城市市長選挙



投票日

2月5日

投票時間／午前7時から午後8時まで

期日前投票は2月4日(土)まで

投票日に予定のある方は、「期日前投票制度」をご利用ください。